

江東区とうきょうすくわくプログラム活動報告書

施設所在地	東京都江東区北砂5-16-13グリーンガーデン1階
施設名	小鳩スマート保育所 北砂

1 活動のテーマ

〈テーマ〉

かたち

〈テーマの設定理由〉

日々の遊びの中で、いろいろな形や材質の玩具・素材などに触れ、繰り返し試したり楽しんだりする姿が見られる。いろいろな形の物を触ったり握ったりして遊ぶ中で芽生える探究心を大切にし、子どもの気づきを支えていけるよう環境を整えるため、本テーマを設定した。

2 活動スケジュール

令和7年6月～令和8年2月

子どもの興味や関心、年齢に合わせた玩具を用意し、はじめは保育者が使い方を知らせながら一緒に遊ぶ中で、遊び方や楽しさを知っていけるようにした。遊びに慣れてきた段階で、玩具の難易度を変えたり組み合わせ方を工夫したりしながら、同じ玩具でも新たな発見が生まれるようにした。

3 活動のために準備した素材、道具及び環境の構成

つみきや汽車のレーンなどの玩具を活用し、駅や木、家など身近なものの形に見立てながら遊びを構成できるようにした。光や影、音、色などの感覚的な要素や、身体を使って形を感じる遊びも取り入れ、生活の中にある「かたち」に親しむ機会を広げた。室内にはソフトマットやパネルを設置し、安全に集中して遊べる環境を整えた。

また、活動の様子はiPad等で記録し、職員間で共有・振り返りを行いながら、子ども一人ひとりの発見や関わり方を保育に活かしていくようにした。

4 探究活動の実践

〈活動の内容〉

普段の遊びの中で自然に玩具に触れて興味関心が持てるよう、少人数に分かれて保育者と一緒に遊びながら遊び方に親しめるようにした。積み木や汽車のレーンなどの玩具を使い、形を並べたり積んだり組み合わせたりする遊びを取り入れた。また、0歳児は見たり触れたりしながら形に触れ、1・2歳児は音や色、感触などにも目を向けながら遊びを楽しめるようにした。

〈活動中のこどもの姿、声、こども同士や保育者との関わり〉

新しい玩具や遊びに興味を示し、遊び方を知りながら様々な形に触れて楽しむ姿が見られた。自分でじっくり遊び込む中で新たな遊び方を見つける様子もあり、保育者や友だちと関わる中でやりとりを楽しんだり、遊びの広がりにつながる場面も見られた。



2枚以上
ますの



5 振り返り

〈振り返りによって得た先生の気づき〉

遊びを通して様々な「かたち」に触れてほしいという願いをもって環境を設定していたが、子どもが実際に玩具に触れて感じたり発見したりしていることは、保育者の想像以上に多いことに気づいた。人やものとの関わりの中で、それぞれが新たな楽しみ方を見つけていく様子が見られた。また、自分で考えながら遊びを進めようとする姿や、保育者や友だちとのやりとりを通して遊びが広がっていく場面もあった。子どもの姿を受け止めながら見守り、その場に応じた援助や言葉を考えて関わることの大切さを改めて感じた。